

報道関係各位

2018年7月24日

弁護士ドットコム株式会社

## 弁護士ドットコム、Tranzax と業務提携

- 「クラウドサイン」利用者に対して「PO ファイナンス®」を提供へ -

日本初の Web 完結型クラウド契約サービス「クラウドサイン」(<https://www.cloudsign.jp>)を提供する弁護士ドットコム株式会社（東証マザーズ 6027、東京都港区、代表取締役社長：内田 陽介）と、金融と IT を融合した Fintech ベンチャーである Tranzax 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小倉隆志）は、業務提携を開始いたします。2018 年 9 月をめぐりに、「クラウドサイン」の利用者に対し、Tranzax 社の電子記録債権受注時点での資金調達を可能にする世界初のサービス「PO（Purchase Order）ファイナンス®」（特許第 6140909 号）を提供いたします。

PO ファイナンス®は、受注を電子記録債権化することで、従来は困難だった受注時点からの債権担保融資を可能にすることができる世界初のサービスです。利用企業は PO ファイナンス®を導入することにより、運転資金が最も必要な仕掛かり前の段階でスピーディーな資金調達が可能になります。

今回の業務提携により、25,000 社を超える顧客基盤を持つクラウドサインにおいて、契約の締結時に電子記録債権を発生させることができ、簡便に PO ファイナンス®が利用できるようになります。これにより、すぐに運転資金が必要な中小企業や個人事業主は、発注企業との契約から資金調達までを瞬時に行うことが可能になり、キャッシュフローの改善につながります。

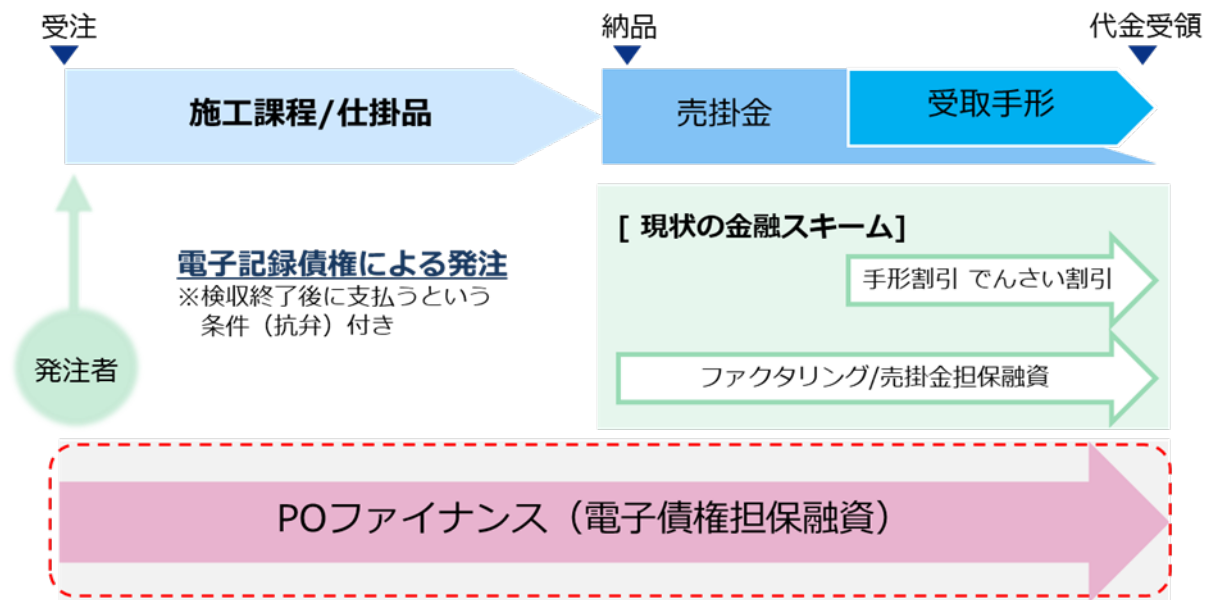
将来的にはクラウドサインで契約締結することを信用力として即時融資を実行するなど、新たなファイナンスサービスを視野に入れた開発も進めてまいります。

## ■ 『PO ファイナンス®』 について

Tranzax の『PO ファイナンス®』は、売掛債権として確定する前の受注情報を電子記録債権化し、受注時点からの担保融資を可能とする、世界初のサービスです。

電子記録債権化された受注債権は、金融機関にその債権を譲渡することにより、中小企業は金融機関から資金調達を行うことができ、運転資金が最も必要な仕掛中の資金調達が容易になります。

【PO ファイナンス®の概要図】



■Tranzax 株式会社について <http://www.tranzax.co.jp>

Tranzax 株式会社は、日本の活力を金融面で支えることをめざしています。電子記録債権を活用し、企業活動と商流を見える化する  
ことで、利便性が高く、革新的なサービスを提供している会社です。

会社名 | Tranzax 株式会社(旧社名：株式会社日本電子記録債権研究所)  
設立 | 2009年7月7日  
資本金 | 1,764,225,000円 / 資本準備金 1,296,050,000円  
代表者 | 代表取締役社長 小倉 隆志  
所在地 | 東京都港区虎ノ門1-12-9 スズエ・アンド・スズエビル6階  
グループ会社 | Tranzax 電子債権株式会社  
資本金 1,100,050,000円 資本準備金 600,000,000円  
100%子会社 国による指定を受けた電子債権記録機関

■弁護士ドットコム株式会社について <https://corporate.bengo4.com>

本社 | 東京都港区六本木四丁目1番4号  
設立日 | 2005年7月4日  
資本金 | 435百万円(2018年3月現在)  
代表者 | 代表取締役会長 元榮 太郎(弁護士)  
代表取締役社長 内田 陽介  
上場市場 | 東京証券取引所マザーズ市場  
事業内容 | 「専門家をもっと身近に」を理念として、人々と専門家をつなぐポータルサイト「弁護士ドットコム」「ビジネスロ  
イヤーズ」「税理士ドットコム」、Web完結型クラウド契約サービス「クラウドサイン」を提供。

**<本件におけるお問合せ先>**

弁護士ドットコム株式会社 管理部

所在地 | 〒106-0032 東京都港区六本木四丁目1番4号

T E L | 03-5549-2854 / F A X | 03-5549-2565

E-Mail | [info-press@bengo4.com](mailto:info-press@bengo4.com)